

北部祭典の紹介（①）



北部祭典って何？

とある高校 3 年生の生徒 2 人が、K 大の学園祭に
来ている。時計台が見える正門から、北に向けて
歩いている。

R「K 大学の学園祭...？たしか、『11 月祭』だろ？」

Y「まったくミーハーなやつだな、お前は。マニアなら『北部祭典』と『L 喫茶』は外せないだろ」

R「いや、俺はマニアじゃねえし...だいたい、お前も今日初めて K 大に来たんだろ」

Y「俺は志望校の一つであるこの大学の事を調べつくしてきたからな！...説明しよう。ここ K 大の学園祭では、
少なくとも 3 つの企画が独立して開催される。11 月祭、北部祭典、L 喫茶の三つだ。」

R「お、おう」

Y「北部祭典と L 喫茶は学部単位の企画だ。主に学部自治会のメンバーが運営委員をしているから、L 喫茶（L
は文学部 Faculty of "L"etters から）については、詳しくは文学部自治会のひとに聞くことだな。ここでは、理系
の俺としても関心のある農学部と理学部の学部自治会合同企画『北部祭典』について説明する。」

R「手短に願う」

Y「北部祭典は 20 年近く歴史があり.....いや、待てよ。まずは現場に行ってから説明しようか。俺からはぐれる
なよ」スッ

R「あっ、おい、ちょっと待って」

～北部構内銀杏並木～

Y「ついたぞ、ここだ」

R「ふう...。さっきはおびたしい人波と、威勢の良すぎる客引きでまいったが...このあたりまでくると、かなり静
かな雰囲気なんだな。」

Y「11 月祭はさっき見たような『華々しい喧噪』が特徴だな。一方で北部祭典は、『穏やかだが熱意あり』であるこ
とが特徴だ。11 月祭パンフレットの後ろにチラッと宣伝しているくらいだし、少しだけ『11 月祭』会場から離れて
いるから程よい人の数だろ？」

R「ああ、出店は...10 店舗くらいか。...『11 月祭』に比べて少なくないか？」

Y「一応、出店だけでなく、建物内では大学教員などを招いて講演会もしているそうだが...だが、企画が多すぎ
ないのは、ほのぼのしていいだろう？」

R「そういうもんか。しかし、『穏やか』なことはわかったが、『熱意あり』な部分はどうなんだ？」

Y「それはまた後で。俺はそこでやってるラップバトルに参加してくるぞ」スタスタ

R「ラ...ラップバトル？（確かに穏やかなだけじゃなさそうだな...）」

R「まあ、腹減ったし、出店みて回るか」

北部祭典の紹介（②）

文:2018 年北部祭典実行委員会だった一人

○北部祭典とは？

→隣ページの説明に譲ります。

○北部祭典実行委員会とは？

北部祭典を主導して運営する委員会です。

北部祭典出展者と一緒に北部祭典を作ります。

実行委員会は主に、農学部自治会と、理学部自治会のメンバーで構成されています。

具体的には、その年のテーマを決めたり、北部祭典への出展者たちを募ったり、立て看板で周知したり、出展者たちと一緒にパンフを作り、会場を設営し、実行委員たちも企画を立てて出展者になったりします。(例年居酒屋をしています)どんなお店が出ているのか確認するため、お店の商品を食べ回ったりもします。お店の人の厚意で、委員割引してもらえこともあります。(ありがたや)

○北部祭典の良いところ

ありきたりな食材ばかりを出すのではなくて、変わった食材や、産地にこだわったものもあれば、日本酒の銘柄をかなりの数そろえているお店もあります。変わった食材としては、昨年(2018年)の出店で提供された例:どんぐりクッキー、炭火梅酢鶏、鵜川のししゃも、ブラックバスのから揚げ、ブルーギルの骨せんべい等があります。全体的に穏やかな雰囲気なので、ガツガツした客引きなどが苦手な人は、北部祭典の雰囲気はあっているかもしれません。

○北部祭典、昨年の様子

出展者のみなさん

- ・うの茶園
- ・農業交流ネットワーク
- ・農交ネット OB
- ・有機農業研究会みのり
- ・京都大学日本酒サークル「Sakelab. 酩」
- ・どんぐり研究会
- ・たまろのおうち！
- ・京大 yaya
- ・三カ国民衆会議京都実行委員会
- ・京大自然農法研究会

○昨年度実行委員の記録より



奥播磨の熱燗を、魚の粕漬けを炭焼きにして頂きました。



テントにメニューがぶら下げてあります。左からおでん、たまご、手羽先、こんにゃく、大根、ちくわ、ごぼ天、ひら天、牛すじ...と続きます。



その日の営業が終了し、片づけられたテント。
この時期、北部祭典エリアは黄金色に輝く銀杏並木が美しい。(白黒印刷なのが惜しい)。



日本酒サークル「Sakelab. 酛」のブース。多くの銘柄の日本酒が取り揃えられている。



昨年使用された北部祭典ポスター。これらを学内各所に貼りだしました。

例年、このほかにも11月祭パンフレットへの寄稿、京都大学新聞への紹介記事を寄稿等も行っています。

連絡先

もし北部祭典の運営に興味を持たれたら、農学部自治会までご連絡をください。北部祭典実行委員会は毎年8月くらいから本格始動。ゆるーくやっています。

農学部自治会→ku.ajichikai@gmail.com まで。

